# 胆振圏域障がい者が暮らしやすい地域づくり委員会 議事録

開催日時	令和元年(2019年)11月27日(水) 10:15~11:30
開催場所	白老町総合保健福祉センター いきいき4・6 1階 会議室
出席者	別添「胆振圏域障がい者が暮らしやすい地域づくり委員会《名簿》」のとおり
議題	<ul><li>1 令和元年度 胆振圏域障がい者虐待防止・権利擁護等研修の開催について</li><li>2 『障害者週間』におけるパネル展等の開催について</li><li>3 障害者差別解消法認知度調査の実施結果について</li><li>4 合理的配慮等に係る相談事例について</li></ul>
議事	1 令和元年度 胆振圏域障がい者虐待防止・権利擁護等研修の開催について
	【事務局(澤田)】 資料1に基づき開催概要について説明 ・昨年度から相談員研修と併せて開催 ・今年度から本委員会も主催に加わり開催 質疑応答 なし
	2 『障害者週間』におけるパネル展等の開催について
	【事務局(澤田)】 資料 2 に基づき開催概要について説明 ・今年度から本委員会の取組みとして開催 ・道作成のパンフレットのほか、各市町作成のパフレット等も設置予定 ・心のバリアフリーに係る動画も再生
	【今 委員】     ・12月8日(日)に登別市で登別身体障害者福祉協会主催のイベントが開催される     ため、今回設置予定のパンフレットを提供いただきたい。
	【事務局(澤田)】 ・道作成のパンフレットは提供可能なので、後日送付する。
	【岩本推進員】 ・この取組の周知は、どのように行っているのか。
	【事務局(澤田)】 ・これまで出席してきた会議等の中で各市町等へ周知をしてきた。
	【三浦委員】 ・数年前に大型商業施設で普及啓発活動を行った際には手伝いで参加したが、今回は 手伝い等の必要はあるか。
	【事務局(澤田)】 ・パンフレットの設置、動画の再生等を考えており、人の配置までは考えていない。 ・大型商業施設での普及啓発活動については、次年度の障害者週間に合わせて実施を 検討したい。

3 障害者差別解消法認知度調査の実施結果について

## 【事務局(澤田)】

・資料3に基づき調査結果の概要について説明

## 【園田委員】

・調査項目5の昨年度の調査結果を基にした学校教育教材とはどのような物か。

## 【事務局(澤田)】

・当課には提供されていないので、後日、道本庁担当課に確認する。

### 【堂前委員】

- ・調査結果では、昨年度よりも法律の認知度が5%低下しているが、一般的には経年で上昇するものであり、低下している状況を見ると、認知度を上げるための取組が不足していると感じる。
- ・所属する施設でも、制度や法律ができた際には各種研修を行うが、経年による関心 も薄くなり、継続して行われていない現状もある。また、それ以上に世の中の関心 も薄れていると感じる。
- ・地道な取組みを継続しなければ、認知度も上がらず、実際に差別解消にもつながら ないし、虐待もなくなっていかない。
- ・東京オリンピック・パラリンピックがあり、心のバリアフリーなどの啓発によって 社会が良くなっているという風潮もあるが、実際はそうでもないということを認識 して取組んでいく必要があると、この調査結果から感じる。

#### 【岩本推進員】

- ・東京オリンピック・パラリンピックの終了後も、障害者のアートなど色々な方面から認知されていけばと思う。
- 4 合理的配慮等に係る相談事例について

## 【事務局(澤田)】

資料4に基づき相談事例について説明 質疑応答 なし(相談事例に関するもの)

## 【岩本推進員】

・店舗スタッフも対応に困らないようなマニュアル等の整備が必要と感じる。